



心の焦点距離
視界を変える関心のピント



広報しまだ

Shimada



毎月15日発行

明日の自分へ *Tomorrow*



18歳の笑顔

よねかわ あきほ
米川明穂さん(細島)

8月に鹿児島県で開催された「第68回全国高等学校柔道大会」に出場した米川さん。女子個人の部78kg 超級において優勝し、悲願の全国制覇を成し遂げました。

「決勝戦の相手は、今まで何度も戦ってきた手ごわい選手でした。とても苦戦しましたが、勝ちたい気持ちをバネに、得意技の『払い腰』で勝つことができました。次の目標は全日本ジュニア選手権に出場し、優勝すること。家族や先生、仲間を信じて、これからも練習に励みます」

目次 CONTENTS

- 2 Tomorrow: 米川明穂さん
- 3 特集: シブリング
～きょうだい児について考える～
- 16 フォトリポート(島田大祭)
- 18 まちの話だい
- 19 しずおか市町対抗駅伝
- 20 市政あらかると: 台風被災の相馬市・南相馬市に救援物資を搬送 など
- 21 しまだ情報: 12月1日に防災訓練実施/パブリック・コメント募集 など
- 26 しまいく
- 27 スポーツ INFO
- 28 図書館だより
- 29 掲示板
- 30 けんこうナビ(12月)
- 34 便利帳(12月)
- 36 彩りもう一品/緑茶化のススメ
- 37 新島田の逸品/高校生、島田のお仕事現場に行く!/モンゴルのあれこれ
- 38 ハツラツらいふ
- 39 市政羅針盤
- 40 島田人: 小長谷晃さん

表紙 COVER STORY

先に見えてくるのは、何ですか。見ようとしなければ、景色はいつも半透明。関心というピント合わせ次第で、見える課題の当事者は、変わるかもしれません。



feature article SIBLING

sib-ling [ˈsɪblɪŋ] 名詞
(性別・出生順に関係なく)
きょうだい(兄)、兄・弟・姉
または妹の1人 《略》sib

特集

シブリング

～きょうだい児について考える～
Thinking about siblings of special needs children

Headline

きょうだい児とは

潜在化する家族の一員

心や体にハンディキャップを持つ人の兄弟姉妹を「きょうだい(兄)」と呼ぶ。きょうだい児は、幼い頃から親に甘えられず、自分の気持ちを一人で抱え込みやすい環境にある。また、健常者ゆえに「出来て当たり前」と過小評価されることは、自己肯定を妨げ、将来への不安を募らせる。きょうだい児は、障害や病気と向き合う兄弟姉妹や日々奮闘する親の影に隠れ、周囲から見過ごされがちで、存在が見えにくい。それは、家庭問題の当事者という範囲から、外されることでもある。

何度も傷つけられる心

きょうだい児の生きづらさは、生涯にわたり形を変えながら現れ、心をすり減らし傷つける。

【きょうだい児が抱く気持ちの一例】

- 不安感 / 情報をもらえず状況を把握できない。
- 重圧感 / 期待に応えようと努力し過ぎてしまう。
- 羞恥心 / 周囲の偏見にさらされて恥ずかしい。
- 孤独感 / 悩みが大きくて周囲に相談できない。
- 嫉妬心 / 兄弟姉妹ばかり注目されると感じる。
- 罪悪感 / 自分だけが健康で申し訳なく思う。
- 自己否定 / 自分の存在価値を諦めてしまう。
- 喪失感 / 自分より親の悲しみを優先してしまう。



かねこ めぐみ 金子恵美さん(24歳)

姉 / 保育士。妹との生活が職業選択を後押しし、少人数の子どもと深く向き合える、放課後等デイサービス事業所に勤務する。

かねこ あやか 金子彩香さん(21歳)

妹 / ダウン症候群を発症。(公財)日本ダウン症協会によると、発症率は性別や人種に関わらず、800～1,000人に1人とされる。

立場

感情表現を阻む孤独と孤立

Tachiba - situations

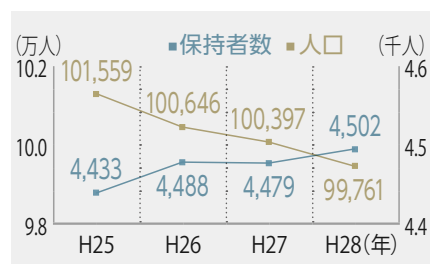
家庭で孤軍奮闘する、障害児や病児を持つ親。
きょうだい児もまた、どうにか対処しようと混乱
の中で、自分ができることに思いを巡らせる。

心配させまいと、説明が足りなければ、
きょうだい児は蚊帳の外に置かれる。

病院の廊下の椅子に、独りで座る子ども。何人
の大人が不調和を感じ、声を掛けるだろうか。

より弱い存在に、大人の目は集中する。
きょうだい児に、悩みが「無い」のではなく、
悩んでも「言えない」のだとしたら。

自分の存在意義を見失う。



島田市の人口と手帳保持者数の推移
 (「第4次島田市障害者計画」より、筆者作成)

増加する障害者の数

島田市の人口は、平成28年に10万人を下回った。市内の障害者手帳所持者数を見ると、同年度で45,022人(第4次島田市障害者計画)。身体的・精神の各区分で推移が違ふものの、全体数では増加している。市民の約4.5%、22人に1人が、何らかの障害を持っていることになる。

障害者が暮らす場所

内閣府発表の「令和元年版障害者白書」によれば、国内には約96万3千500人の障害者が暮らしている。一方で、施設入所者の割合は、身体障害者が17%、知的障害者が11.1%、精神障害者(入院患者)が7.2%のみ。大多数が家庭内で、保護者そして兄弟姉妹とともに生活している。

家庭生活が生む孤独

家庭内に障害児と健常児がいれば、親の意識はどうしても、一人で生活できない子どものケアに傾いてしまい、きょうだい児は、幼いながらも孤独を味わいがちになる。家族関係や学校生活から職業選択や結婚相手に至るまで、特有の迷いや悩みは、成長しても継続する。

子どもらしさの欠如

家庭問題の蚊帳の外に置かれ孤立すると、きょうだい児は等身大の自分を見せにくくなるという。「いい子化」「親代わり」「個別行動」「試し行動」など反応はさまざま。いずれも自己中心性(子どもらしさ)を欠いた健やかでない状態であり、成長過程での精神的な破綻も危惧される。

支援を利用した安心

きょうだい児が、感情表現のスキルを磨くには、親がその気持ちと向き合う機会が必要だ。しかし、目まぐるしい保護者にも、1日24時間しか与えられていない。家族外からの支援を活用することで、きょうだい児と親だけの時間を作ることができ、子どもに安心感を与えられる。

障

害や病気のある子どもがいる家庭では、介護による親の心身疲労などを予防するため、また家族が介護から一時的に解放される時間をつくるために、「レスパイト・ケア」(respite)＝一時休養の意味)の支援を利用できます。

当市では、家族のニーズや地域の実情に合わせ、障害のある人の日中受け入れ・日中活動の場の確保・外出支援・日常生活を送る上で必要な用具の給付など、地域生活支援事業の充実を図っています。

住み慣れた地域で生活を続けていくためにも、個々に応じたサービスについて、お問い合わせください。

【日中一時支援事業】
 内容／障害者などが日中に活動できる場の確保と、その家族の就労支援や介護の一時的な休息(日帰りショートステイ)

利用者負担／1割
 【島田市障害児者
 ライフサポート事業】
 内容／地域における生活支援サービスとして実施



桜井亜由美 主事
 福祉課

する、障害者総合支援法適用外のショートステイ(短期入所)と日帰りショートステイ
 利用者負担／3分の1

【共通】

対象／次の①～⑤のうち、一時的な見守りや家族の一時休養などの支援が必要と、市が認めた者

- ①身体・精神障害者手帳および療育手帳の保持者
- ②自立支援医療(精神通院)の受給者
- ③特別支援学校・学級に通う児童生徒
- ④18歳以下の特別児童扶養手当対象者
- ⑤難病患者

問 福祉課 36・7154

本音

親とは違う目線での関わり

Honne - real feelings



市内に暮らす10代のきょうだい児3人に、兄弟姉妹への思いを聞いた。



Aさん／男性・18歳

7歳上の兄にダウン症がある。会話や思考に難しさがあるが、意思の疎通は図れる。

Bさん／女性・18歳

3歳上の姉に下肢障害と知的障害があり、車いすを利用。やりとりに、問題は少ない。

Cさん／男性・15歳

3歳下の弟が車いすの生活。手足が不自由で介助が必要だが、知的障害は軽度。

Q 家庭での兄弟姉妹との、普段の関わり方を教えてください。

Aさん／言葉や意図が通じにくいけれど、困らないですね。関係性が年齢と逆転することもあります。兄弟には変わりないので、仲良くやっています。

Bさん／姉は車いす生活ですが、上半身は動くので、普通に受け答えできています。2歳半くらいの知力なので、言葉を選んで伝えま

す。家ではよく2人で、アイドルの話をして盛り上がりま

す。Cさん／足が動かず、腕力も弱いから、行動するには車いすと

介助が必要です。でも、口は別。弟は僕が家にいると、いつも冗談を言って笑わせてきて、癒されるんです。

Q 兄弟姉妹の難病や障害は、学校などでの交友

関係に影響しますか。

Cさん／小学校の授業で障害者について学び、自分の家庭と同じだと知りました。それ以来、弟のことを友達に話して「ドン引きしたら」と想像しちゃって。言い

出せてなくて、何だか窮屈ですね。

Aさん／兄については、聞かれれば答えます。でも、深くは聞いてこないですよ。

Bさん／姉に障害があるからって、学校で悩んだことはないです。車いすで生活していると



兄弟姉妹を、受け入れられていますか？



か、障害者と自分の見た目が違うことには、とらわれません。

【Q】自分自身や兄弟姉妹の将来に、不安や悩みはありますか。

Aさん／確かに、兄の面倒を見ると

なると、進路選択と切り離して考えられませんか。でもまあ、自分も地元就職がいいんですけどね。

Bさん／姉が好きだし、親が平等な愛情を私たちに注いでくれているから、今も将来も姉の面倒を見ることに、何の抵抗もないです。

Cさん／週に一度、弟を入浴させているけど、親の老化や自分の自立を考えると、息苦しさはあります。

【Q】難病や障害のある兄弟姉妹を、受け入れられていますか。

Bさん／私が生まれた時から、姉には障害があ

るのだから、周りとの違いは気になりません。姉がいることで、私も一人じゃないと安心できます。

Cさん／できることなら弟には、ありのままです。

生活に小さな発見 や新しい挑戦がある

世の中には、障害者も地域で暮らす仲間の一員で、その隣には家族がいるというのを、分かっている。

Aさん／僕にとつて、兄は兄です。いれば安心するし、いなければ寂しい。ダウン症があっても、拒否したことはありません。

【Q】難病や障害のある兄弟姉妹がいて、良かったことはありますか。

Aさん／家の外だと、周りの偏見や先入観で、兄の印象が変わってしまうので、受け入れてもらえるのが心配になります。だから逆に、自分は人の内面を見て

接しようと思えるようになりました。

Bさん／物心が付いた頃から、障害のある人はみんな、一生懸命に生きていてと感じ、心引かれる存在になりました。人の気持ちになつて物事を判断できるのは、姉がそばにいてくれるからです。

Cさん／どこにでも行ける自由がある家庭が、うらやましい時もあります。でも、どこにも行けない時間がある家庭だから、生活の中に小さな発見や新しい挑戦があります。それも、悪くはないですよ。



関係

寄り添いながら揺れる気持ち

Kankei - relationships

たまに恥ずかしい…でも、いつも誇らしい

増田 善明さん(左・15 歳)

増田 来輝さん(右・14 歳)



兄の善明さんが患っているのは、
福山型先天性筋ジストロフィー



坂田美智子さん
重度障害児親子の会
「リアン」の会代表

障害児と触れ合う当会の「出前授業」で、増田来輝くんが自分の小学校に、兄の善明くんを呼んだ時のことです。前日に「やっぱり来ないで」とごねながらも、当日になると率先してクラスメイトに兄を紹介している彼の姿を見て、きょうだい児の揺れる心を感じました。お兄ちゃんを受け入れてもらえるか、不安で仕方なかったのでしょうか。

私にも、障害のある娘がいます。子育て中はどうしても、娘に時間と心が偏ってしまいました。その時、きょうだい児と私を救ってくれたのは、周囲の支えです。出前講座は、そのサポーターを増やす目的で始めたのですが、障害児への理解が深まることは、きょうだい児が一步を踏み出す力になるということを、この兄弟から教わった気がします。

講座に参加した児童や生徒が、未知の世界に耳を傾け、笑顔を交わす。障害児は、支援されるだけでなく、社会を支援することもできると、実感する瞬間です。他人の弱さに気付き「心のバリアフリー」が広がれば、世の中はもっと暮らしやすくなります。その共生の視点は、自分らしく生きたいきょうだい児の背中も、押してくれるはずです。



リアンの会による出前授業(県立金谷高校)

ぼくのお兄ちゃんは、生まれつきなん病で、今でも歩けません。い動する時は、いつも車いすを使っています。身体が不自由なため、いろんな事を手助けしてあげなければなりません。

毎日の生活の中で、お兄ちゃんに「ゲームとって」と言われると、ゲームを持ってきて目の前に置いて、通信をして一緒に楽しめます。お風呂に入る時は、脱衣所まで姉や母と協力して連れていき、服を脱がせます。そして、お風呂の中では、お兄ちゃんはバランスが悪いので、体を洗う時などバランスをくずさないように気をつけて、全身を洗いお風呂に入ります。お兄ちゃんはお風呂が大好きで、いつも歌を歌ったり、お話しをしたり、顔を水につけたりして遊んでいます。その後、だっこしてお風呂から出し、タオルでふき、服を着せます。

でも、全部ぼく一人でするのはではなく、家族みんなで協力して

えがおで「らい、ありがとう」

自分でも自分で乗る

が夕食を作っているいそがしい時、スプーンやフォークを用意したり、お茶の入っているコッ

のように思えるみたいで、うれしそうに大声で笑ってくれます。走ったり、じょうだんや

プにストローをさしたり、食べやすいように、おかずを調理ばさみでぎざざりと、夕食のじゅんびする時もあります。もちろん、わからない時は母に聞きながら、上手に食べ物が運ばなくてこまっている時は「食事介助」といってスプーンでお口に入れるお手伝いを、約そく事なくみんなの手伝います。

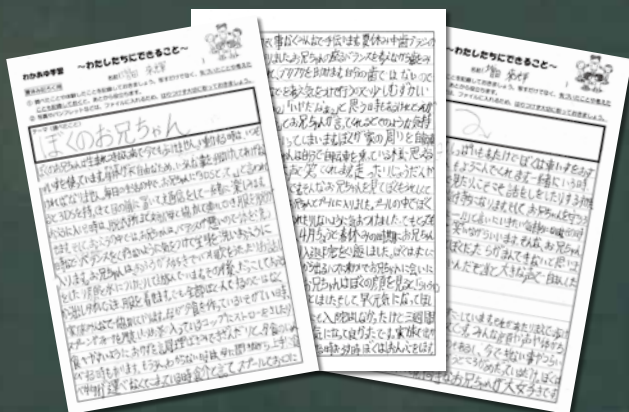
夏休み中、歯ブラシのお手伝いを初めてやりました。お兄ちゃんの座るバランスを考えながら、歯をみがいて水を口に入れ、ブクブクを助けます。自分の歯ではないので、みがく力の入れ方などを考え、気をつけて行うので、少しむずかしいです。「めんどくさいなあ」「いやだなあ」と思う時もあるけれど、えがおで「らい、ありがとう」とお兄ちゃんが言ってくれると、そのような気持ちごとくに飛んできてしまいます。

ぼくが家の周りを自転車です

僕のお兄ちゃん すごいんだぞ！

「ぼくのお兄ちゃん」 増田来輝さん・作
島田第一小学校4年(2015年当時)

※趣旨を損なわない範囲で、一部修正しました。



ふざけたりするときも、そうです。そんなお兄ちゃんを見て、ぼくもうれしくて二人で笑います。

今年も、お兄ちゃんとプールに入りました。プールの中で、ぼくは手や身体ぜんぶでたおれ

たりしないよ

いつも前向きなお兄ちゃん

持ちに

気をつけました。でも、とても楽しかったです。

今年の3月と4月、ちょうど春休みの時期に、お兄ちゃん

の身体の具合が悪くなり、入院をくり返しました。ぼくは、すこしこわかったけど、

コミバスと駅から出るバスを乗りついで、お兄ちゃんに会いに市民病院へ行きました。

お兄ちゃんは、ぼくの顔を見ると「らいらい」とうれしそうによんでくれました。ほっと

しました。そして、早く元気になってほしいと思いました。

た。この夏休み中にも、入院はしなかったけど、三週間ぐ

らい具合が悪かったですが、元気になって良かったです。

家族で出かける時、父も母もこしがいたいときは、車に乗せる時とおろす時、ぼくはおんぶをします。車いすにも乗せます。しっぱいもあった

けど、ぼくは車いすをおすのが大好きです。お兄ちゃんも、よろこんでくれます。

一緒にいる時、ほとんどの人がへんな目で見たら、こそ話をしたりするすがたを見ます。ぼくは、いやな気

持ちに

お兄ちゃんを守ろうという気持ちになり「なんだよー!!」と

言いにくい気持ちになります。その時、お兄ちゃん

「いやねえ」と笑いながら言います。そんなお兄ちゃんは、

すごいなあと思います。きつとぼくだったら、がまんできないと思います。「ぼくのお兄ちゃん

はすごいんだぞ!!」と大きなこえで自まんしたいくらいです。

ぼくは、お兄ちゃんと毎日

をすごしています。それがあたりまえで、歩けないという障害もあたりまえです。みんな、顔や声や体がちがうよう

に、ぼくもにがてなものもあるし、今できない事やつらい事もあります。お兄ちゃん



実感 | 人と関わる時間を創出する

Jikkan - realization

当館では年に一度、休館日を利用して「特別支援学校児童・特別開館事業を行っています。普段、当館で遊ぶことが難しい車いすや補装具を付けている子どもたちも、家族と一緒に気兼ねなく過ごすことができる日です。市内はもちろん、県中西部の支援学校や通園施設にも参加を呼び掛けており、今ではキャンセル待ちが出るほどの人気事業となっています。

市立看護専門学校の先生と生徒が、ボランティアで参加してくれるので、安全安心も確保できます。昨今、特に若い世代の親子が家族よりも大きな社会と関わる機会が減っています。人と出合い共感し、

みうら たかこ 館長

島田市こども館
保育士



8月5日に、ボランティアで参加しました(看護専門学校生)

「笑顔は人をつなげるんですね」



まさだ ゆうき
増田 有紀さん(2年生)

兄弟姉妹で一緒に時間を過ごせて、とても楽しそうでした。親同士の情報交換の場でもあるんですね。将来は、小児科で勤務したいので、家庭によって一人一人違う関わり方が必要だと、考える機会になりました。

「目の前で笑顔が連鎖しました」



ながお ゆきね
長尾 幸音さん(2年生)

障害の有無に関係ない笑顔が、印象的でした。兄弟姉妹の気遣いも自然で、結び付きを感じます。志望する救急救命の分野では、多様な人と関わります。家族の心配を軽減する、丁寧なケアを大切にしたいです。



寄り添ってくれる存在を知る時間になれば嬉しいですね。
一人じゃないと実感できれば、親子関係に対して前向きになれる、思い出はもっと楽しいものになるのではないのでしょうか。



静岡きょうだい会の設立メンバー

進

行性の病気を持つ妹は5歳下、後に重症心身障害児となりました。私が小学生になって数年すると、その関係性は姉妹からケアラー（介助者）へと変化。家庭内が、現実への困惑や将来への不安で落ち着かない中で、私は「親に甘えられない」「いい子でいなければ」という感覚を、徐々に抱くようになりました。

県外で進学・就職し、一度は自分だけの時間を過ごしましたが、平成27年に母が他界。最期の願いをかなえるため、そして私が後悔しないため、妹が可能な限り「光が当たり風が通り、多くの人と関われる生活」を送れるよう、在宅介護のために帰郷しました。以降は再び彼女と深く関わり、平成29年に看取りました。

実

家に戻り、知人から掛けられたのは「偉いね」の声。この言葉には、違和感しかありませんでした。裏を返せば、親亡き後への期待なのに、本人に悪気はないんです。これでは、私たちの人生の選択に「期待に応えなきゃ」「周囲を喜ばせたい」といったバイアスが掛かってしまいます。社会において、きょうだい（兄）の視点が欠落していることを、痛感しました。

私の経験談で、きょうだい（兄）への関心が高まればと、昨年10月に富士市で講演しました。そこで同じ境遇の女性3人と共感して意気投合し、同11月の「静岡きょうだい会」設立に至りました。

Yukari O.



生きづらさの吐露は、共生社会への第一歩

特

有の生きづらさや葛藤を抱えるきょうだい（兄）への支援は

不十分です。だからこそ、当事者同士で支え合う居場所が必要です。モヤモヤを吐き出すことは、直接的な解決策でなくても、自分を振り返る機会になる。そこに共感してくれる仲間がいれば、自分を肯定し一歩を踏み出す過程が加速するはずです。

一方で、親も悩んでいます。故に、対立ではなく対話で、きょうだい（兄）への理解を促したいんです。誰かが悪いのではなく、障害者が生きやすい社会になれば、課題は解決するのですから。

家庭

おき ゆ か り
沖 侑香里さん（富士市）

静岡きょうだい会 代表
✉ shizuoka.kyodai@gmail.com

福祉や介護の勉強会も企画し、当事者と制度がつながるヒントを提案



らさの顕在化に挑む
Experience



Kazuyo S.

子

どもにとつては、受け身になりがちな医療。そのストレスを遊びながら軽減し、子どもが主体的に病院での体験を乗り越えられるよう支援するのが、チャイルド・ライフ・スペシャリスト（CLS）です。子どもが意思表示できる環境を整え、その声を医療現場に届ける橋渡しの役割もします。

私の場合は、小児集中治療室（PICU）に入院している子や、日帰り手術を受ける子を中心に、支援しています。玩具や医療器具を用いて、医療をまねた遊び（メディカルプレイ）をしながら安心できる関係を築き、処置に対する理解を促します。

子どもの対応力を信じ、事実を伝え支え合う

病

院できょうだい児が抱えやすいリスクは、入院児や家庭に何が起こっているのか説明してもらえず、置き去りになってしまうことです。情報が不足していると、後ろ向きな想像を膨らませてしまい、精神的な負担を募らせてしまうからです。

私は、そうしたサインが見逃されぬよう、きょうだい児に声を掛けたり保護者と話したりして、家族みんなで支え合う意識につなげています。そこで保護者には「ごめんね」の言葉を「ありがとう」に置き換える提案をします。大変な時期に家族の役に立っていると感じることで、自分を肯定できるんです。

私は、そうしたサインが見逃されぬよう、きょうだい児に声を掛けたり保護者と話したりして、家族みんなで支え合う意識につなげています。そこで保護者には「ごめんね」の言葉を「ありがとう」に置き換える提案をします。大変な時期に家族の役に立っていると感じることで、自分を肯定できるんです。

当

院で年に6回ほど開催しているのが「きょうだいの会」です。そこでは参加者に「感謝状」を手渡しします。日々の努力に感謝すること、病院にも自分らしくいられる場所があり、自分を見守っている人がいることを、知ってほしいからです。兄弟姉妹が入院することで、きょうだい児は我慢することが増えるかもしれません。でも、周囲の関心と声掛けで自分の気持ちを伝えられたら、成長の一步になるはず。

子どもは、適切に事実を伝えれば、与えられた状況の中で必死に考え、何とかしようとしています。大人は、きょうだい児の対応力を信じ、会話し関わる時間を持つことが、大切ではないでしょうか。

子どもは、適切に事実を伝えれば、与えられた状況の中で必死に考え、何とかしようとしています。大人は、きょうだい児の対応力を信じ、会話し関わる時間を持つことが、大切ではないでしょうか。



メディカルプレイに用いる玩具や医療器具

病院

経験

生きづ
Keiken -

さくだ かずよ
作田和代さん(静岡市)

認定チャイルド・ライフ・スペシャリスト
静岡県立こども病院職員

県内のCLSは、作田さんと県立静岡がんセンターの2人、合計3人のみ



糸口

潜在化する
姿を手繰る
Itoguchi-keys



「生きづらさ」の本質

きょうだい児が抱える生きづらさの本質とは、何なのか。健常者だからと課題が見過ごされ、その姿が「半透明」になってしまふことではないだろうか。障害児や病児、そしてその親だけが、当事者ではない。家庭の一大事に影響を受けるのは、きょうだい児も同じだ。気付かなければ、兄弟姉妹や親の影に隠れてしまふ。きょうだい児の存在を社会に手繰り寄せる糸は、周囲の気付きに他ならない。

共生を阻む固定観念

兄弟姉妹が、自然に尊重し合うことに越したことはない。しかし、押しつぶされそうな気持ちを吐露することは、人間らしくないのだろうか。「障害児は、受け入れ難い」「病児の面倒は、見たくない」「きょうだい児がそう話したら、世間はどう捉えるだろうか。事実、倫理的に異常なのではと、自分を責めるきょうだい児がいる。健常者同士であれば、仲が悪くても非難されることは少ないのに。

このまちが出す答え

きょうだい児に期待を押しつける社会ではなく、きょう

私は、かわいそうな子じゃない。
妹も、かわいそうな子じゃない。
私は私、妹は妹でありたいだけ。



心

のバリアフリーを広げる活動で、ダウン症の金子彩香さんと、その傍らに姉の恵美さんを見掛けた。気分次第で行動する妹と、付かず離れず必要以上に干渉しない姉。それでいて、姉は妹の髪を整え、妹は姉を気にせずうれしくて微笑む。二人の様子は、何だかとても肩の力が抜けた関係に見えた。半年後、取材を申し込んだ。

「妹の心配は、親の役目。私の子じゃないし。だから、けんかもする。その後は、笑い合う。私は私、妹は妹。これが普通か分からないけど、これがウチら」彩香さんらしくいられた家庭や地域があるから、恵美さんは何も抑えずに自分を濃く表現して生きられるという。きょうだい児の気持ちの縛れをほどく糸口が、そこにある気がした。



大祭



伝統

【フォトレポート】

粋



第一〇九回

10月13日14日

島田



まちの話だい

10月13日 | 色鮮やかな伝統の舞

江戸時代から伝わる「おせん女踊り」が、旧初天王神社秋祭りで奉納されました。この踊りは、機織りの娘「お仙」がかつて、旅人を地元のお茶でもてなした姿を表現したものです。

今年は、初倉小学校の女子児童11人が踊りを披露。旧初こども太鼓の披露に続く、色鮮やかな花笠と振り袖を身にまとった児童たちの踊りは、来場者の目を引きつけていました。



10月19日 | 触れ合いの効果を体感

市立看護専門学校で、第31回目「看学祭」が開かれ、300人以上の来場者でにぎわいました。

「健康寿命の延伸を目指して～生活習慣を見直そう～」をテーマに、学生が手作りの模擬店や体験コーナーを運営。学習発表のほか、健康チェックや縁日など8ブースを展開しました。恒例の手浴体験コーナーでは、多くの人が順番待ち。リラックス効果や鎮痛効果を、体感しました。

トピックス

台風19号災害義援金を呼び掛け



10月21日～24日、市役所本庁舎ロビーで、島田市赤十字奉仕団と牛尾副市長が、台風19号災害義援金を来庁者に呼び掛けました。義援金にご協力くださった皆さん、ありがとうございました。

災害義援金は、3月末まで福祉課窓口にて受け付けています。集まった義援金は、日本赤十字社静岡県支部を通じて、被害に遭われた各県の被災地へ届けられます。引き続き、ぜひ市民の皆さんのご協力をお願いいたします。



第20回

しずおか市町対抗駅伝

11月30日(土)
午前10時 **START**

島田市チームは、昨年より上位入賞を目指し12区間42.195 kmを駆け抜けます。ふるさとへの思いをタスキでつなぐ選手たちに、熱い声援をお願いします。

問スポーツ振興課 ☎ 36-7219

監督・コーチ



ますだ ただお
増田 忠雄
監督



かみや よしひろ
神谷 義弘
コーチ

それぞれがベストを尽くして、昨年よりも上位を目指します！

一般女子



あきやま るな
秋山 瑠奈
主将(市陸協)



かめやま のぞみ
亀山 希
(市職員)

一般男子



かたかわ じゅんじ
片川 準二
(会社員)

小学生女子



おた あやめ
太田 綾夢
(初倉南小)



のなか りお
野中 理央
(初倉南小)

高校生男子



すぎもと だいすけ
杉本 大祐
(藤枝明誠高)



すぎもと のりや
杉本 訓也
(島田高)



やまもと いつき
山本 樹
(島田高)

一般男子



みうら たくや
三浦 拓也
(市陸協)

中学生女子



たじま あいり
田島 愛理
(島田一中)



わたなべ はな
渡邊 華那
(六合中)

中学生男子



おもむら ゆうし
大村 祐史
(初倉中)



こばやし りく
小林 凜久
(金谷中)

一般男子(40歳以上)



かすや ゆう
粕谷 悠
(教員)



すぎやま ふみとし
杉山 文利
(会社員)

高校生女子



しみず あやほ
清水 綾穂
(島田高)



しんむら るな
新村 瑠奈
(東海大翔洋高)



まち まりん
町 碧海
(常葉大菊川高)

小学生男子



いしがき こうせい
石垣 好誠
(六合小)



おざわ あやと
小澤 彪斗
(大津小)



ながの ひいろ
永野 日彩
(六合小)

島田市成年後見支援センターを社会福祉協議会に開設

☎長寿介護課 34・3293

10月1日、島田市社会福祉協議会で、島田市成年後見支援センターの開所式が行われました。

同センターは、認知症、知的・精神障害などにより、判断能力が不十分な市民の権利を守ることや、成年後見制度の利用促進などを目的に開設。市社会福祉協議会が委託を受け、制度の申し立てに関する相談対応や、手続き支援などを行います。

開所式で染谷市長は「高齢化率が30%を超え、単身・夫婦のみの高齢者世帯が増加している。安心してこの地域で暮らし続けられるように、地

域全体で支えていくことが必要」とあいさつしました。



開所式でテープカットする関係者

市議会が決算審議を踏まえ市に提言書を提出

☎議会事務局 36・7205

9月30日、島田市議会は予算・決算特別委員会での審議を踏まえ、令和2年度予算編成に向けた提言書を、染谷市長に提出しました。

提言書の内容は、がん検診の受診率向上・森林整備事業の積極的な推進・旧清掃センター解体への早急な着手の3項目。当市のがん検診受診率は、13・38%と低迷。市議会は、がんに関する知識の普及啓発・早期発見に向けた受診促進を求めました。



提言書を手渡す村田議長と特別委員会メンバー

台風19号で被災した相馬市・南相馬市に救援物資を搬送

☎危機管理課 36・7320

10月13日、台風19号により甚大な被害を受けた福島県相馬市から要請を受け、救援物資を搬送しました。

牧之原市の協力も得て、飲料水4500本とアルファ米6500食分をトラックに積み込み、危機管理課職員2人と島田消防署員1人が、相馬市に向けて出発。翌日、被災地に物資を届けました。

また17日には、災害応援協定を締結している南相馬市に、牧之原市と

共同でブルーシート1500枚を緊急輸送しました。



危機管理部長の激励を受ける職員

賑わい交流拠点「KADODE OIGAWA」起工式

☎内陸フロンティア推進課 36・7392

10月1日に、賑わい交流拠点の建設予定地である竹下で「KADODE OIGAWA」の起工式が執り行われ、関係者約100人が工事の安全を祈願しました。

同施設は「緑茶と農産物の体験型フードパーク」をテーマに、延べ床面積約5200㎡、駐車場約550台の敷地にマルシェやカフェ、子どもの遊び場などを整備。起工式で、大井川農業協同組合の池谷薫代表理事組合長は「農業でこの地域を盛り上げ、次の世代のために残してい

たい」とあいさつしました。施設は、10月から工事を開始し、令和2年11月のオープンを予定しています。



神事で安全を祈願する池谷代表理事組合長

しまだ情報

Shimada City Information

島田市役所

〒427-8501 島田市中央町1番の1

☎ 0547-37-5111 (代)

FAX 0547-37-8200 (代)

HP ☎ http://www.city.shimada.shizuoka.jp

お知らせ

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書を発行します

▼国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において、その年に納付した全額が社会保険料控除の対象となり、控除が受けられます。

平成31年1月1日から令和元年9月30日までの間に国民年金を納付した人は11月上旬に、10月1日から12月31日までの間に納付した人は、翌年2月上旬に、日本年金機構本部から「社会保険料控除証明書」が送付される予定です。年末調整や確定申告の際には、必ずこの証明書(または領収証書)を添付してください。

なお、家族の国民年金を納付した場合も、控除が受けられます。

☎ ねんきん加入者ダイヤル

☎ 0570・003・004

※050で始まる電話でかける時

☎ 03・6630・2525

☎ 島田年金事務所 ☎ 36・2211
☎ 国保年金課 ☎ 36・7191

年金生活者支援給付金制度

▼10月1日から、年金生活者支援給付金制度が始まりました。給付金を受け取るには、支給要件を満たし、年金生活者支援給付金の認定請求を行う必要があります。

平成31年4月1日時点で老齢・障害・遺族基礎年金を受給し、支給要件を満たしている人には、9月中旬に日本年金機構から請求手続きに必要な書類が送付されています。請求書に必要な事項を記入の上、至急返送してください。令和2年1月以降に手続きをした場合は、10月・令和2年1月分の給付金を受け取れませんので、早めの手続きをお願いします。

※手続きの詳細は、日本年金機構のホームページをご覧ください。

☎ 給付金専用ダイヤル

☎ 0570・05・4092

☎ 国保年金課 ☎ 36・7191

☎ 島田年金事務所 ☎ 36・2211

地域防災訓練を実施します

▼12月1日(日)の「地域防災の日」に、地域防災訓練を実施します。各自主防災会の計画に従い、市域全域で突発的な大規模地震を想定した訓練を各町内などで行います。この機会に防災ハンドブックを活用し、家庭や地域で「自助」「共助」の取り組みを再確認しましょう。

訓練地震発生時刻／午前9時頃
※サイレン吹鳴、同報無線による広報を実施します。

【緊急速報(エリアメール)】

地域防災訓練の当日、市から緊急速報メールの配信訓練を実施します。

メール送信時刻／午前9時頃

受信できる人／送信時刻に緊急速報メールを受信できる携帯電話・スマートフォン・タブレット端末などを携帯して市内にいる人

件名／【訓練】避難勧告・島田市
※マナーモードでも音が鳴る場合があります。

※携帯電話やスマートフォンなどの設定により、エリアメールを受信できない場合があります。詳しくは、携帯電話販売店などへお問い合わせください。

☎ 危機管理課 ☎ 36・7143

建物を取り壊した際は連絡を

▼固定資産税・都市計画税は、毎年1月1日時点の固定資産の所有者に課せられます。平成31年および令和元年中に取り壊した建物がある場合は、ご連絡ください。

☎ 課税課 ☎ 36・7141

小学生フッ化物塗布(後期)

▼小学生のフッ化物塗布(後期)が11月から始まります。
対象／小学1～6年生(フッ化物洗口実施校を除く)
持ち物／学校フッ化物塗布申込書、

200円

とき／①11月23日(土) ②12月1日(日) ③14日(土) ④22日(日) ⑤1月18日(土) 午前9時～11時45分、午後1時～3時45分

※③のみ、午前9時～11時45分。
ところ／①保健福祉センターはなみずき ②金谷公民館 ③初倉公民館 ④六合公民館

対象学校／①島田第二・第三・第四学校 ②金谷・五和小学校 ③初倉・初倉南・湯日小学校 ④島田第一・第五・大津小学校 ⑤六合・六合東小学校

申し込み／不要。直接会場へ
※会場の変更は可能です。

※詳しくは、学校で配布している「フッ化物塗布のお知らせ」をご覧ください。

☎ 健康づくり課 ☎ 34・3281

大井川土地改良区総代選挙

▼任期満了に伴い、大井川土地改良区総代選挙が行われます。
対象／大井川土地改良区の組合員
公告日／12月10日(火)
選挙期日／12月19日(木)
島田市定数／20人(総定数95人)
任期／1月9日(木)～令和6年1月8日(祝)

※立候補者が定数を超えない場合は、無投票当選となります。

☎ 大井川土地改良区

☎ 37・7151

☎ 農林課 ☎ 36・7170

【お詫びと訂正】広報しまだ10月号19ページ「第4回島田宿大井川川越遺跡講演会」中、講師氏名に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。☎ 佐藤正和氏 ☎ 佐藤正知氏

お知らせ

12月3日～9日は障害者週間です

▼障害者への理解を深めるとともに、差別をなくし、障害の有無に関わらず、人格と個性を尊重しながら共に暮らすことのできる社会をつくっていきましょう。障害者への不当な差別や虐待を見かけた人は、福祉課にご連絡ください。

市では、障害者週間に合わせ、次のイベントを開催します。

【ここに☆しまだクリーン大作戦】
障害のある人と一緒に、清掃活動をしてみませんか。市役所周辺のほか、市内各地で「ここに☆しまだクリーン大作戦」を実施します。この活動は、障害者が地域の一員として、清掃活動を通じて社会貢献を実感するために、毎年実施しています。清掃活動を見掛けた際には、温かい声掛けをお願いします。

とき／12月5日(木) 午前11時～11時45分

ところ／市役所本庁舎周辺（正面玄関前集合）

※各障害福祉事業所でも行います。申し込み／不要。直接会場へ

【障害者虐待防止講演会】
とき／12月10日(火) 午後2時～4時
ところ／市役所会議棟 大会議室
テーマ／障害のある人への虐待防止と権利擁護支援
対象／障害福祉サービス提供事業者・その他障害福祉関係機関

講師／富士市吉原中部包括支援センター 小林拓氏

申し込み／11月29日(金)までに、電話で福祉課へ
福祉課 ☎36・7154

奨学金に関する電話相談

▼奨学金のことで、一人で悩んでいませんか。司法書士と相談員が、丁寧に電話相談に応じます。

とき／11月27日(水) 午前10時～午後4時

電話相談／ライフサポートセンター
しずおか中部事業所(静岡市)

☎054・273・3715
問 商工課 ☎36・7164

令和元年度第二回狩猟免許試験および狩猟免許試験予備講習会

【狩猟免許試験】

とき／2月16日(日) 午前9時から

ところ／静岡県藤枝総合庁舎
申込期間／12月16日(月)～1月17日(金)

※詳しくは、お問い合わせください。

※新規狩猟免許取得者には、市の取得補助制度があります。詳しくは、農林課へお問い合わせください。

問 志太榛原農林事務所 森林整備課
☎054・644・9243

【狩猟免許試験予備講習会】

とき／1月10日(金) 午前9時50分～午後4時

ところ／静岡労政会館(静岡市葵区)
受講料／9000円(テキスト・昼食代含む)

申し込み／12月6日(金)までに、電話で県猟友会事務局へ

問 静岡県農林事務所

☎054・253・6427
問 農林課 ☎36・7165

島田市人権啓発ポスター展

▼静岡人権擁護委員協議会では、毎年「静岡人権啓発ポスターコンテスト」を実施しています。今年は、市内27の小・中学校、高校の児童・生徒から、567点の応募がありました。

市では、人権をより身近なものに感じ、関心を高めてもらうため、12月の「人権週間」に合わせて、全作品を展示します。

とき／12月4日(水)～8日(日) 午前9時～午後4時

※4日(水)のみ、午後1時から開催。

ところ／プラザおおるり展示ホール
問 生活安心課 ☎36・7153

募集

パブリック・コメント募集

【島田市都市計画マスタープラン(案)意見の提出期間／11月28日(木)～1月5日(日)】

閲覧資料／島田市都市計画マスタープラン(案)の概要・各会議の議事録、地域別ワークショップおよびタウンミーティング議事要旨・意見回答書

閲覧場所／都市政策課、金谷北・金谷南・川根支所、六合・金谷・初倉公民館

館、市ホームページ

意見書／意見用紙を市ホームページからダウンロードして記入、または任意の様式に件名・意見・住所・氏名・電話番号・勤務先または学校名を記入

送付先／〒427・8501
都市政策課宛て(住所不要)

☎36・7514

☎toshikei@city.shimada.lg.jp

【島田市文化芸術推進計画(案)】

意見の提出期間／12月11日(水)～1月9日(木)

送付先／〒427・8501
文化資源活用課宛て(住所不要)

☎36・7815

☎b-katsuyou@city.shimada.lg.jp

【島田市市中心街地活性化基本計画(案)】

意見の提出期間／11月28日(木)～1月5日(日)

送付先／〒427・8501
商工課宛て(住所不要)

☎36・78200

☎syoukou@city.shimada.lg.jp

【第2期まち・ひと・とくと創生総合戦略(案)】

意見の提出期間／12月2日(月)～1月10日(金)

送付先／〒427・8501
戦略推進課宛て(住所不要)

☎34・1425

✉ senyakusushin@city.shimada.lg.jp

◎戦略推進課 ☎36・7127

【共通】

応募資格／①～③のいずれかに当てはまる人(法人・団体を含む)

①市内に在住・在勤・在学する人

②市内に事務所または事業所を有する人

③①および②のほか、意見募集の対象案件に利害関係を有する人

提出方法／住所・氏名(法人や団体の場合は所在地・名称・代表者氏名)を明記の上、郵送・ファクス・Eメールまたは直接、担当課窓口へ

※郵送は当日消印有効。持参は提出期限の午後5時15分まで。

閲覧場所／担当課、市役所・各支所の情報公開コーナー

※市ホームページから閲覧することもできます。

応募意見の取り扱い／提出された意見を整理し、後日、市の考えとともに公表します。公表の際、住所・氏名などは公開しません。個々の意見に対し、直接の回答はしません。

東海道金谷宿大学教授募集

▼東海道金谷宿大学では、積極的に社会参加に取り組む「教える人」と、自己を高め仲間づくりに取り組む「学びたい人」に活動の場を提供しています。語学・歴史・文芸・音楽・健康などの幅広い分野にわたり、今年度は88講座で61人が教授となって活躍

し、延べ1035人が学生となり、学びを深めています。

対象／20歳以上で、金谷宿大学の運営に協力でき、かつ営利を目的とせず、ボランティア精神で臨める人(市外在住可)

開講期間／令和2年4月～令和3年3月

講座回数／月1回(年12回)または月2回(年24回)

申込期間／11月15日(金)～29日(金)

申込用紙／社会教育課または金谷公民館窓口で申込書を受け取るか、市ホームページからダウンロード

提出方法／郵送または直接、社会教育課か金谷公民館へ(郵送は当日消印有効)

【説明会の開催】

▽講座日などを調整するため、申込者は必ず出席してください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

とき／12月12日(木)午後7時から

ところ／金谷公民館集会所3

◎社会教育課 ☎36・7962

〒427・0042 中央町5・1

◎金谷公民館 ☎46・5629

〒428・0012

金谷代官町3400

静岡県大井川広域水道企業団

職員追加募集(技術職)

職務内容／水道施設の計画・設計・施工管理など

受験資格／平成6年4月2日～平成

10年4月1日に生まれた人で、学

校教育法に基づく大学(短期大学除く)において、土木に関する専門課程を修了した人、または3月31日までに修了する見込みの人

採用人数／若干人

勤務条件／静岡県職員に準ずる

申込期間／12月2日(月)～27日(金)

試験日／1月26日(日)

※申込方法など、詳しくは静岡県大井川広域水道企業団ホームページをご覧ください。

☎ <http://www.oigawakoiki.or.jp>

◎静岡県大井川広域水道企業団

☎32・0136

◎水道課 ☎35・2107

教室・講座

アメリカの日(バーミニア州)

▼毎年、島田市国際交流協会(フレンジシップ委員会)では、外国人招待事業を開催しています。今年度は、米バーミニア州出身者を招き、日本の生活・文化・食事などの違いについて話します。参加無料。

とき／12月4日(水)午後7時～9時

ところ／金谷公民館会議室3

講師／キャシー・コイ氏

定員／24人

申し込み／不要。直接会場へ

◎島田市国際交流協会事務局(文化

資源活用課内) ☎36・7390

手作り味噌講座

とき／1月15日(水)・18日(土)午前8時

午後2時

ところ／園田農園(東光寺155)

※駐車場は数台分あります。

定員／10人(先着順)

参加費／無料(体験のみ)

※味噌を持ち帰る場合は600円/kg、仲間と共同して仕込む場合も

同価格です。共同樽に詰める場合は700円/kgです。

申し込み／12月13日(金)までに、電話

で事務局へ

持ち物／調理用手袋、エプロン、三角巾、マスク、弁当、水筒(味噌を持ち帰る場合は保存容器)

◎NPO法人しまだ環境ひろば事務局

☎35・3193

◎農林課 ☎36・7168

島田近代遺産学会講座

～島田と旧海軍技術研究所～

島田近代遺産学会講座

～島田と旧海軍技術研究所～

▼戦時中に島田・金谷・川根地区に建設された旧海軍の電波兵器の技術研究所について、当時の島田との関わり合いを中心に真相に迫ります。

とき／12月14日(土)午後1時30分～4時

ところ／プラザおおるり 大会議室

講師／河村豊氏(東京工業高等専門

学校教授)、白井利之氏(島田近代

遺産学会会員)

定員／100人

参加料／2000円(資料代)

申し込み／不要。直接会場へ

◎島田近代遺産学会

☎090・6203・6516

◎博物館課 ☎36・7967

教室・講座

人権講演会

「消えた子どもたち 虐待と貧困の現場で何が起きているのか」

▼今回のテーマは「児童虐待」。かけがえない命を守るために、何ができるかを一緒に考えましょう。

とき／12月11日(水) 午後1時30分～午後3時10分

ところ／プラザおおるりホール
対象／誰でも

講師／石川結貴氏(作家・ジャーナリスト)

申し込み／参加申込書を記入の上、12月6日(金)までにEメール・ファクスまたは電話で静岡県中部健康福祉センター福祉課へ

※参加申込書は、県ホームページからダウンロード、または生活安心課窓口で配布しています。

◎県中部健康福祉センター福祉課

☎054-644-9276

FAX 054-644-9229

✉ kfcuubu-fukushi@pref.

shizuoka.lg.jp

◎生活安心課 ☎36-7153

託児付きママさんスポーツ教室

▼ワンバウンドふらばるなどのニュースポーツを楽しみませんか。

とき／1月10日～2月7日の毎週金曜日(全5回) 午後7時10分～8時30分

ところ／ローズアリーナサブア

リーナ

対象／子育て中のお母さん

託児対象年齢／2歳児～小学2年生
定員／30人(託児定員は20人)

※教室当日の託児申し込みは受け付けできません。必ず事前に申し込んでください。

※お母さんのみの参加も可能です。

参加費／1000円(初回に集金)
申し込み／12月23日(月)までに、電話

でスポーツ振興課へ
持ち物／体育館シューズ、飲み物、タオル、膝サポーター(任意)

◎スポーツ振興課 ☎36-7219

イベント

T.J.P.A.L.コンサート

▼「T.J.P.A.L.」は、島田市出身のプロ打楽器奏者である初鹿野翔さんが所属する、パーカッションパフォーマンス集団です。首都圏を中心に全国で演奏活動を行い、小・中学生の芸術鑑賞教室など、年間100回を超える公演を行っています。幼児からお年寄りまで、どなたでも楽しめるコンサートです。ぜひ、お気軽にお越しください。

とき／12月15日(日) 午後2時～5時
(午後1時30分開場)

ところ／プラザおおるりホール

定員／660人

料金／一般1500円、小学生以下500円(全席自由)

プレイガイド／プラザおおるり、夢

づくり会館、川根文化センター、初倉・六合公民館、サウンドイシカワ、大鉄観光サービス、イープラス

◎社会教育課 ☎36-7966

第80回企画展

市民画廊「すばる」と美術家たち

▼昭和48年から昭和の終わりまで、市街地で開業していた市民画廊「すばる」を取り上げます。当時活動していた美術家たちの作品を展示するとともに、市の教育・文化芸術活動とそれを支えた施設・団体の展開を紹介します。

とき／12月7日(土)～1月26日(日)
ところ／博物館本館 特別展示室

【講演&トークセッション】市民画廊「すばる」を取り巻く美術家たち

▽企画展関連イベントとして、昭和から平成にかけての市内の美術団体の動向や、市民画廊「すばる」での展示会の様子などを紹介する講演とトークセッションを開催します。

とき／12月21日(土) 午後1時30分～3時

ところ／博物館本館 整理工作室
講師／森下正夫氏(静岡県水彩画協会顧問)

登壇者／島田市学芸員

定員／50人(先着順)

料金／200円

※別途、入館料が必要です。

申し込み／イベント名、参加者氏名・ふりがな(人数分)、年齢、住所、電話番号を記入し、往復ハガキまた

はEメールで博物館課へ

◎博物館課 ☎37-1000

✉ hakubutu@city.shimada.lg.jp

T 427-0037

河原一丁目5-50

クリスマスパーティー2019

▼島田市国際交流協会(リッチモンド友好委員会)では毎年、クリスマスパーティーを開催しています。リッチモンド市への派遣が決まった学生親善使節や、国際交流に興味がある人たちが集まり、少し早めのクリスマスを楽しみます。子ども向けの英語ゲームや、ビンゴなどのイベントもありますので、大人から子どもまで、ぜひお気軽にご参加ください。

とき／12月7日(土) 午後6時～8時30分

ところ／地域交流センター 歩歩路
多目的ホール

定員／100人

対象／どなたでも

料金／▽国際交流協会会員／大人1500円、中学生～22歳1000円、小学生500円

▽一般／大人2000円、中学生～22歳1200円、小学生700円

※未就学児は無料。保護者が同伴してください。

申し込み／事務局でチケットを購入

◎島田市国際交流協会事務局(文化資源活用課内) ☎36-7390

お知らせ

市民活動応援ウィーク

☎ しまだ市民活動センター ☎ 33-1550 ☎ 市民協働課 ☎ 36-7402

▶地域の活動や、これから活動を始めようとする人たちを応援するしまだ市民活動センターでは「市民活動応援ウィーク」として、講座やトークセッションのほか、実際に活動している団体の紹介シートの展示などを行います。街のエンジンであり財産である「活動」と「人」との出会いを、この機会にぜひ体験してください。

■ 講座&トークセッション

「ウーマンパワー！マチづくりと女性の力」

▷女性がいきいきしている街は、きっといい街。街を動かす女性の力を知って学んで、元気になろう！

とき／12月21日(土) 午後1時30分～3時30分

ところ／市民活動センター（地域交流センター歩歩路内）

参加費／500円(資料代)

定員／20人(先着順)

講師／指出一正氏(月刊「ソトコト」編集長)

トークセッション登壇者／菱谷真美子氏(地域デザインコーディネーター)、小栗さゆり氏(古民家の宿「熊のや」オーナー)、杉本真美氏(つむぎ CAFE オーナー)

申し込み／QRコード、または電話でしまだ市民活動センターへ



■ 市民活動団体紹介シートの展示

とき／12月17日(火)～1月7日(火)

ところ／地域交流センター歩歩路 西側ギャラリー

※しまだ市民活動センターホームページでも紹介します。

☞ <http://scsc.jp>

■ しまだ市民活動センターとは

▷市民の皆さんの社会貢献活動を支援するため、次の事業を実施しています。市民活動の交流の場として、お気軽にご利用ください。



◎会議室の貸し出し(市民活動団体の登録が必要)

◎市民活動に関する相談

※相談日は、原則(月)・(水)・(金)です。

※事前に電話で予約してください。



◎市民活動に関する情報収集・発信

◎市民活動に関する講座・交流会の開催 など

開館日／年中無休(12月29日(日)～1月3日(金)を除く)

開館時間／午前9時～午後9時30分まで

お知らせ

はかりの定期検査を受検しましょう

☎ 生活安心課 ☎ 36-7153 ☎ (一社)静岡県計量協会 ☎ 054-278-8308

▶私たちの身の回りでは、さまざまなはかりが使われ、ガス・水道・電気の使用量や食料品の内容量などが正しく計量されることで、暮らしの安心が守られています。

そのため、取引や証明に使用するはかりは、計量法により2年に1回の定期検査を受けるよう定められています。市では、下記のとおり定期検査を行いますので、最寄りの検査会場で受検してください。

■ 定期検査日程・会場(検査日は全て12月)

検査日	検査時間	検査場所
2日(月)	午前10時30分～午後3時	川根文化センター チャリム21
3日(火)	午前10時30分～午後3時	川根文化センター チャリム21
4日(水)	午前10時～11時30分	伊久美農産物加工センター やまゆり
4日(水)	午後1時～3時	大津農村環境改善センター
5日(木)	午前10時～午後3時	北部ふれあいセンター

検査日	検査時間	検査場所
6日(金)	午前10時～午後3時	市役所旧金谷庁舎南側 (公園側)駐車場
9日(月)	午前11時～午後2時	山村都市交流センター ささま
10日(火)	午前10時～午後3時	市役所旧金谷庁舎南側 (公園側)駐車場
11日(水)	午前10時～午後3時	市役所旧金谷庁舎南側 (公園側)駐車場
12日(木)	午前10時～午後3時	博物館本館
13日(金)	午前10時～午後3時	初倉公民館
16日(月)	午前10時～午後3時	六合公民館
17日(火)	午前10時～午後3時	市役所本庁舎
18日(水)	午前10時～午後3時	市役所本庁舎
19日(木)	午前10時～午後3時	市役所本庁舎



あなたの「子育て」に役立つ情報がいっぱい！

子育て応援サイトQR



注目！

まずは電話でご相談ください

子どもの発達相談とDV相談

☎子育て応援課 ☎ 36-7408

専門家による支援

子どもの発達について、心配していることはありませんか。「子ども家庭室」では、言葉や行動など、子どもの発達に関することなど、さまざまな悩みや気になっていることなど、さまざまな相談を受け付けています。子どもの成長は、一人一人ちがいます。内容に合わせて、公認心理師、言語聴覚士、保育士、教諭といった専門家が、アドバイスをや支援などを行います。まずは電話でご相談ください。

【相談内容の例】

●言葉の発達が気になる（発音・言葉数が少ない、吃音など）
●名前を呼んでも振り向いてくれない
●落ち着きがなく、いつも走り回ってしまう
●友だちとうまく遊べない

【相談窓口】

●ところ／市役所本庁舎1階 ことばも家庭室（子育て応援課内）
受付時間／午前8時30分～午後5時15分
※平日のみ受け付けます（祝日と年末年始を除く）。

【いっしょの相談】

子どもが言葉を覚え、話し始める時期には個人差があります。「他の子と比べて、おしゃべりが遅い」「赤ちゃん言葉で聞き取り

にくい」など、子どもの言葉の発達について気になったら、お気軽にご相談ください。言語の発達に関する相談には、言語聴覚士が対応します。

サポートファイル

サポートファイルとは、子どもの成長やサポートの経過などを保護者が記録しておくファイルです。関係機関と共有し、乳幼児期から成人期まで、継続してみんなが子どもを育てていくためのものです。子どもへの関わり方や支援の方法を一緒に考えていきます。サポートファイルは、こども家庭室で配布しています。
☎こども家庭室（子育て応援課内） ☎ 36・7408

DVに気付いて

DV（ドメスティックバイオレンス）は、暴力を振るう側の問題です。性別を問わず、DVは人の心と体を傷つける犯罪で、重大な人権侵害です。「子どものために」と我慢していませんか。親の暴力行為を見ることが、子どもに大きな被害を及ぼします。1人で悩まず、ご相談ください。

☎静岡県女性相談センター

☎ 054・286・9217

☎子育て応援課 ☎ 36・7253

注目！

子育て応援メッセージを作成しました

「ひとりじゃないでね」

☎子育て応援課 ☎ 36-7159

子育て応援団の目印

現在、市内106団体が子育て支援ネットワークに加入しており、子育て中の家庭を支援しています。9月22日に開催した子育て応援フェスタ「しまいく」では、ロゴマークをモチーフにモザイクフォトアートを行いました。

今後は、このメッセージとロゴマークを、子育て応援団の目印として広く発信していきます。

「ひとりじゃないでね」

子どもがぐずったり、泣き出したり、うまくいかない子育てに悩んだり、自分ばかりがこうなんだと不安や孤独を感じているあなたへ。

困ったときはお互いさま。いつでも頼っていいんだよ。大丈夫、ひとりじゃないでね。だって子育ては、未来をつくる大仕事。だからこそ、みんなで見守り助け合い、地域全体で子育て家庭を支えたい。子育てしている人も、そうでない人も、みんなが子育てを応援。そんなあったかい心で、みんなの気持ちが一つにつながりますように。



島田市子育て応援ネットワーク

お知らせ

みんなで走ろう！「元日マラソン」

▼新年に1年の健康を祈念して、個人で、また家族や友達と一緒に爽やかな汗を流しましょう。速さや記録を競う大会ではありません。参加者それぞれが、自分の体力に合わせてコースを選び、マイペースで完走を目指す大会です。あなたも1年のスタートを、気持ちのいい汗を流して爽やかに迎えてみませんか。

とき／1月1日(水)祝

◎受け付け 午前8時～8時50分

◎開会式 午前9時から

ところ／大井川マラソンコース

「リバティ」陸上競技場

種目／スタート

◎10kmの部／午前9時30分

◎5kmの部／午前9時40分

◎2kmの部／午前9時55分

対象／健康で走れる人

申し込み／当日、会場で受け付け

(事前申し込みはありません)

参加費／500円(保険料を含みます)

※

※各部門とも、記録は大時計による自己計測です。

※早朝は冷え込むため、温かい飲み物などを、各自でご持参ください。

さい。

主催／市・島田市陸上競技協会

主管／島田市陸上競技協会

協力／島田市スポーツ推進委員会

後援／島田市体育協会

第69回島田・中日駅伝競争大会

▼新春恒例の島田・中日駅伝競争大会に参加しませんか。

とき／1月19日(日) 午前8時～正午

ところ／大井川マラソンコース

「リバティ」(雨天決行)

募集内容

①小学生の部(男女混合可)

(1人1.5km・4区間)

②中学生男子・女子の部

(1人3km・4区間)

③高校・一般女子の部

(1人3km・4区間)

④高校男子、一般男子の部

(1人3km・4区間)

⑤男女混合の部

(1人3km・4区間)

参加費／①②1チーム2000円

③④⑤1チーム3000円

申し込み／参加費を指定の振込

用紙で振り込み後、12月13日(金)

までに申込書を郵送または直

接、島田市体育協会事務局へ

応募先／〒427-0042

中央町5-1

島田市体育協会事務局 宛て

※申込書は、市役所総合案内、ス

ポーツ振興課、各支所、各公民

館などにあります。

共催／島田市体育協会、中日新聞

東海本社

主管／島田市陸上競技協会

後援／市、静岡県中部陸上競技協会

協賛／島田ライオンズクラブ

Sports News

卓球オリンピック交流イベント

～リオ五輪メダリストの水谷隼選手がやってくる～



▼静岡県出身で、リオデジャネイロオリンピック銀・銅メダリストの水谷隼選手と、オリンピックに通算4回出場したTリーグチエアマンの松下浩二氏を招き、卓球イベントを開催します(参加無料)。

市では、シンガポール卓球事前合宿を受け入れており、卓球競技への関心を高めてもらうため、卓球のオリンピックを招聘することとなりました。

とき／11月30日(土) 午後2時～4時

ところ／ローズアリーナメイ

ンアリーナ

申し込み／不要。直接会場へ

内容／水谷選手による技術披露・チャレンジマッチなど

【12月の休館日】

共通／2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)・29日(日)～31日(火)

図書整理日／18日(水)

トピックス

■ 自作の本の帯を募集します

▶「帯まつり」になぞらえ、自作の本の帯を展示する「本の帯まつり」を島田図書館で開催します。おすすめの本の魅力を、帯を通じて伝えてみませんか。本の帯の展示は、1月下旬からを予定しています。

募集締切／12月27日(金)まで

応募方法／応募用紙と作った本の帯を、島田図書館に持参

※応募用紙は、島田図書館で配布または図書館ホームページからダウンロードできます。

応募条件／◎どなたでも応募できます。

◎1人何点でも応募できます。

◎画材や書き方は自由です。

◎応募いただいた帯は、原則返却しません。



お知らせ

■ 切り絵・折り紙講座

▶今回は、クリスマス飾りを作ります。オリジナルのクリスマス飾りを作って、家に飾ってみませんか。参加無料です。

とき／12月8日(日) 午前10時～正午

ところ／川根図書館 会議室(2階)

講師／青木あゆみ氏

対象／小学5年生以上(小学生の参加者は保護者同伴)

定員／15人(先着順)

申し込み／12月6日(金)までに、電話または直接川根図書館へ

■ ひみつカードで絵を集めよう

▶金谷図書館で本を借りると「ひみつの絵の一部」をプレゼント。ひみつカードに貼って、絵を完成させましょう。

とき／11月30日(土)～1月13日(月)(祝)

対象／幼児～小学生まで



私のおすすめの一冊

■ かまいたち

今月の紹介者 池田玲花さん
(初倉小学校 図書委員)

➡ の本は、江戸の町に出没している辻斬り
➡ のかまいたちに、町医者^{いけだれいか}の娘「およう」が
出会ってしまうところから話が進んでいきます。か
まいたちの正体は一体誰なのか、ドキドキしながら
読めるお話です。



イベント

■ 本・雑誌の無料配布

▶金谷図書館で、使わなくなった本・雑誌を無料で配布します(1人20冊まで)。なくなり次第終了します。持ち帰り用の袋をご持参ください。

とき／12月7日(土)・8日(日) 午前9時
30分～午後4時

ところ／金谷図書館ボランティア室

■ おはなしマラソン

▶島田図書館で10月26日、金谷図書館で11月9日に、読み聞かせグループと図書館員による「おはなしマラソン」を開催しました。絵本や紙芝居、布絵本や手袋人形を使って、各グループが工夫をこらしたおはなしを披露。大人も子どもも一緒に、楽しいおはなしに聞き入りました。



■ 12月のおはなし会

【島田】1日(日)、7日(土)、8日(日)、14日(土)、
21日(土)月、28日(土)☆

【金谷】14日(土)※、21日(土)※月

【川根】19日(木)※、21日(土)※月

※月は、クリスマスおはなし会です。

時間／午後2時30分～3時

※:午前10時30分～11時

☆:午前・午後とも開催

■ おすすめの一冊情報

タイトル／かまいたち

作／宮部みゆき

絵／小鷹ナヲ

出版／講談社

ページ数／301ページ

発行／2007年3月

★受診対象が、生年月日ごとから地区ごとになりました。Aブロック:第1・3・5学区、六合・大津・北部地区／Bブロック:第2・4学区、初倉・金谷・川根地区

12 けんこう ナビ

母子健康手帳交付・乳幼児健診など

種別	ところ	対象	日	時間	持ち物
母子健康手帳交付	保健福祉センター 子育て世代包括 支援センター	市内に住民登録がある妊婦	(月)～(金) (祝日休み)	9:00～11:30	妊娠届出書、マイナンバーが分かる書類など
7か月児健康相談★	保健福祉センター 乳幼児室	令和元年5月生まれ	Aブロック 3日(火)	9:30～10:00	母子健康手帳、バスタオル、ハンカチ、アンケート
			Bブロック 10日(火)		
1歳6か月児健診★	保健福祉センター 乳幼児室ほか	平成30年5月生まれ	Aブロック 3日(火)	12:45～13:15	母子健康手帳、アンケート
			Bブロック 10日(火)		
3歳児健診★	保健福祉センター 乳幼児室ほか	平成28年11月生まれ	Aブロック 5日(木)	12:45～13:15	母子健康手帳、アンケート、朝採った尿
			Bブロック 12日(木)		
フッ素塗布	保健福祉センター 予防健診室	①1歳6か月児 ②2歳児 ③2歳6か月児 ④3歳児 ⑤3歳6か月児 ※上記対象月以外で、塗布を希望する場合はご相談ください。	3日(火) 5日(木) 10日(火) 12日(木)	13:00～15:30	母子健康手帳、タオル、塗布1回200円 ※塗布は半年ごと受けましょう。
乳幼児相談	保健福祉センター 乳幼児室	乳幼児(要電話予約) ※健康相談、栄養相談、離乳食相談、助産師相談			母子健康手帳
乳幼児自由計測	保健福祉センター 自由計測の部屋 (1階・小児科検診室)	乳幼児(自由測定)	(月)～(金) (祝日休み)	9:00～11:30	
離乳食講習会	保健福祉センター 乳幼児室ほか	令和元年8月生まれの子の保護者 託児あり(予約制)	6日(金)	14:00～15:00 【受付】 託児希望あり 13:10～13:50 託児希望なし 13:30～13:50	母子健康手帳、筆記用具、アンケート
食生活相談	保健福祉センター 小会議室	乳幼児からお年寄りまで(予約制)	12日(木)	9:00～12:00	
			17日(火)	13:30～16:30	

成人健康相談など

種別	ところ	日	時間	相談内容など
不妊・不育専門相談	静岡市内会議室	第2・4土曜日	10:00～15:00	予約制（前日までに電話で予約してください） 県不妊・不育専門相談センター ☎ 054-204-0477 ※電話相談あり（祝日を除く）：火曜日 10:00～19:00、土曜日 10:00～15:00
骨髄バンクドナー登録	藤枝総合庁舎別館2階	19日(木)	11:20～	予約制（前日までに電話で予約してください） 県中部健康福祉センター（藤枝総合庁舎） 地域医療課 ☎ 054-644-9273
HIV抗体検査・ 性感染症検査・ 肝炎ウイルス (B・C型)検査	藤枝総合庁舎別館2階	1日(日)	13:00～16:00	予約制（前日までに電話で予約してください） 県中部健康福祉センター（藤枝総合庁舎） 地域医療課 ☎ 054-644-9273 (匿名・秘密厳守・相談無料) ※1日(日)は、クラミジア検査も実施。
		19日(木)	9:15～11:00	
精神保健福祉総合相談	藤枝総合庁舎会議室(3階)	3日(火) 18日(水)	13:30～	予約制 県中部健康福祉センター（藤枝総合庁舎） 福祉課 ☎ 054-644-9281（秘密厳守） ※こころの健康などに関すること。
依存症相談	県精神保健福祉センター	5日(木) 16日(月) 19日(木)	13:00～16:00	予約制（月）～（金）8:30～17:00 県精神保健福祉センター（静岡総合庁舎） ☎ 054-286-9245（秘密厳守） ※薬物・アルコール・ギャンブルなどへの依存。
断酒会相談	中部健康福祉センター	3日(火)	13:30～	予約制 県中部健康福祉センター（藤枝総合庁舎） 福祉課 ☎ 054-644-9281（秘密厳守）
自死遺族支援個別相談	県精神保健福祉センター	4日(水)	13:00～16:00	予約制（月）～（金）8:30～17:00 県精神保健福祉センター（静岡総合庁舎） ☎ 054-286-9245（秘密厳守）
	西部健康福祉センター	18日(水)		
自死遺族のつどい	ぬまづ健康福祉プラザ（サンウェルぬまづ）	21日(土)	13:30～15:30	県精神保健福祉センター（静岡総合庁舎） ☎ 054-286-9245 ※ありのままの思いを語り合い、支え合う場です。

夜間の診療 午後5時～7時

とき	当番医院 (所在地)	電話番号
2 日(月)	はなみずき通りクリニック (旗指)	33-5550
3 日(火)	藤井医院 (岸町)	35-4949
4 日(水)	牧野耳鼻咽喉科医院 (向島町)	37-5814
5 日(木)	よしとみクリニック (中央町)	33-0333
6 日(金)	藤本外科医院 (南原)	38-6088
9 日(月)	レシャード医院 (元島田)	34-0500
10 日(火)	水野医院 (大柳南)	38-0003
11 日(水)	森田眼科クリニック (中溝四丁目)	37-6022
12 日(木)	八木医院 (祇園町)	36-8880
13 日(金)	六合整形外科 (道悦二丁目)	33-1130
16 日(月)	よねだクリニック (宮川町)	37-4099
17 日(火)	ケンこどもクリニック (岸町)	32-9300
18 日(水)	あきやま眼科 (阪本)	38-7221
19 日(木)	おおるり眼科クリニック (南一丁目)	35-7717
20 日(金)	あらなみ皮膚科アレルギー科 クリニック (中溝町)	34-5522
23 日(月)	安藤整形外科 (旭二丁目)	33-7500

とき	当番医院 (所在地)	電話番号
24 日(火)	小沢クリニック (宮川町)	35-2278
25 日(水)	生駒脳神経クリニック (大津通)	37-3155
26 日(木)	リバティこどもクリニック (河原一丁目)	33-0077
27 日(金)	片岡医院 (本通七丁目)	36-5104

※念のため、当番医に電話でご確認ください。午後7時以降および30日(月)の夜間については、志太・榛原地域救急医療センター(次ページ)にご連絡ください。29日(日)・31日(火)の昼間は、島田市休日急患診療所で受診できます。

休日などの診療

【島田市休日急患診療所】 ☎ 35-1799

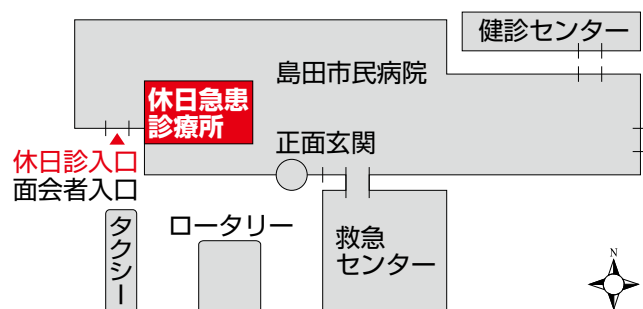
ところ／島田市民病院内 (西側の面会者入口奥)

開設日／日曜日、祝日などの休日、12月31日～1月3日

受付時間／午前8時30分～11時30分

午後1時～4時30分

診療科目／内科・小児科 (島田市医師会医師による診察)



▶休日診療時の持ち物：保険証、こども医療費受給者証、後期高齢者医療被保険者証、お薬手帳、飲んでいる薬
 ※処方薬は、診療所内での受け取りが可能になりました。

子ども(おおむね15歳まで)の発熱やケガに関する相談

【静岡こども救急電話相談】 ☎ # 8000 (プッシュ回線)

相談時間／平日:午後6時～、土曜日:午後1時～、日曜日・

祝日:午前8時～(全て翌朝午前8時まで)

連絡帳

ノロウイルス食中毒にご注意ください

健康づくり課 ☎ 34-3282

▶冬は、ノロウイルスが大流行しやすい季節です。しっかり予防に努めましょう。同ウイルスは感染力が非常に強く、急性胃腸炎を引き起こします。特に、ウイルス感染者が調理をした場合、食品にウイルスが付着し、食中毒が発生する可能性が高まります。

【主な症状】

- ◎おう吐・下痢・発熱など
- ◎症状の回復後も数週間、ウイルスを便に排出
- ◎症状が出ない人もいるが、ウイルスを排出する感染源となる可能性があるため注意が必要

【感染しないために】

- ①家族全員で、しっかり手を洗う
特に、トイレ後・調理前・食事前・帰宅時、おむつ交換後は、液体石けんを使用
※「2度手洗い」が効果的です。
 - ②加熱が必要な食品は、中心部までしっかり加熱
特に牡蠣などの二枚貝の調理は、85℃～90℃で90秒以上加熱する
 - ③次亜塩素酸ナトリウムによる消毒
多数の人が手を触れる場所（ドアノブや蛇口など）や調理器具などは、洗浄後に次亜塩素酸ナトリウムによる消毒が効果的
※次亜塩素酸ナトリウムを含む家庭用の塩素系漂白剤でも代用できます。使用にあたっては、商品の「使用上の注意」を確認してください。
 - ④感染拡大の防止意識
胃腸炎患者に接する人は、患者の便や吐いた物を適切に処理し、感染拡大の防止に努める
 - ⑤食品事業者の注意
食品事業者は、調理従事者などの健康管理をしっかり行い、下痢やおう吐などの症状がある人が、食品を直接取り扱うことを防ぐ
- #### 【おう吐物の処理方法】
- ◎患者のおう吐物やおむつなどは、速やかに処理し、二次感染を防止しましょう。
 - ◎ノロウイルスは、乾燥すると空中に漂い、口に入り感染することがあります。塩素系消毒液などを用いて、適切に処理をしましょう。

休日の診療 午前9時～午後5時

とき	当番医院（所在地）▶診療科目	電話番号
1日(日)	金谷平成クリニック（島） ▶内科	54-5963
8日(日)	鈴木内科医院（川根本町） ▶内科、神経内科	58-3100
15日(日)	さくらい整形外科（金谷根岸町） ▶整形外科、リハビリテーション科	47-1500
22日(日)	大下医院（川根本町） ▶内科、小児科	56-0019
29日(日)	鈴木内科医院（川根本町） ▶内科、神経内科	58-3100
31日(火)	高木医院（川根町身成） ▶内科、小児科	53-2006

午後7時30分以降の診療

【志太・榛原地域救急医療センター】 ☎ 054-644-0099

ところ／藤枝市瀬戸新屋 362-1（県藤枝総合庁舎東側）

診療時間／月～木曜日 午後7時30分～10時

金～日曜日 午後7時30分～翌朝7時

診療科目／月～木曜日 内科・小児科

金～日曜日 内科・小児科または小児科のみ

▶小児科のみの診療日「12月」午後10時～翌朝7時

7日(土)・14日(土)・21日(土)・28日(土)



▶夜間診療時の持ち物：保険証、こども医療費受給者証、後期高齢者医療被保険者証、飲んでいる薬

医療情報検索サイト

医療ネットしずおか □ <http://www.qq.pref.shizuoka.jp/>
「今診てもらえる」県内の医療機関や休日・夜間当番医を検索できます。必ず電話でご確認の上、受診してください。

【障害】☎福祉課 ☎ 36-7270 (専用電話) ところ／市役所障害相談窓口		
障害相談	月～金曜日	8:30～17:15

【産業】☎島田商工会議所 ☎ 37-7155 ところ／島田商工会議所 (秘密厳守・予約制)		
金融相談 (事業資金の借入れや 開業資金などの相談)	4 日(水)	13:00～16:00
事業承継相談(円滑な 事業のバトンタッチ)	12 日(木)	13:00～16:00
発明・特許相談(発明・ 特許・知的財産権など)	16 日(月)	13:00～16:00

【生活用品活用バンク】☎生活安心課 ☎ 36-7153 ところ／市民相談係 (プラザおおるり 1 階)		
生活用品のリサイクル	火・木曜日	9:00～16:00
【登録方法】電話または直接、市民相談係まで「ゆずります」または「ゆずってください」、名称と詳細、譲渡金額、住所、氏名、電話番号など 【登録品目】家具 / 電気製品 / ベビー・子ども用品 / 楽器・スポーツ用品 / 日用雑貨品 / 自転車 【紹介】両者の条件が合う場合、市民相談係から連絡  ※詳しくはホームページで。 ←「ゆずります」 「ゆずってください」→ 		



【12月の運行日】
とき／1 日(日)・7 日(土)・8 日(日)・14 日(土)・15 日(日)・21 日(土)・22 日(日)
乗車料金／1 乗車 100 円 (小学生以上)
※小学生未満は、成人の同乗 (有料) が必要です。

【12月のミニ鉄道愛好家開放日】
とき／1 日(日) 軌道利用料金／1 日 1,020 円

【共通】時間／午前 10 時～午後 4 時
(正午～午後 1 時を除く) ※雨天中止

【納税】納期限▷ 1 月 6 日(月)
固定資産税 (第 4 期)、国民健康保険税 (第 6 期) 後期高齢者医療保険料 (第 5 期)

【水道修理工番店】 ※ご自宅の給水地区をご確認の上、お問い合わせください。		
とき	業者名 (住所)	電話番号
島田市水道課 ☎ 35-2107(給水区域が島田地区の人)		
1 日(日)	(株)松本興管 (横井四丁目)	35-2213
7 日(土)	(有)佐藤設備(御飯屋町)	36-2200
8 日(日)	(有)常盤商会(宝来町)	37-2722
14 日(土)	(株)五光設備(野田)	35-0519
15 日(日)	P・S 工業(三ツ合町)	37-3157
21 日(土)	(有)園田設備(東光寺)	36-1407
22 日(日)	(有)秋山設備工業 (中溝町)	37-2719
28 日(土)	朝日設備(株) (稻荷三丁目)	36-2816
29 日(日)	(株)太田(阪本)	38-1511
30 日(月)	(株)杉本電設(阪本)	38-0160
31 日(火)	杉本設備(中溝町)	37-4651
大井上水道企業団 ☎ 46-4130(給水区域が金谷地区の人)		
1 日(日)～ 7 日(土)	森下商事(株)(金谷栄町)	46-2121
8 日(日)～ 14 日(土)	(有)カワムラ(牛尾)	46-2735
15 日(日)～ 21 日(土)	田代配管工業所 (金谷天王町)	45-4064
22 日(日)～ 28 日(土)	(有)牧野設備(金谷栄町)	46-2618
29 日(日)	協和水道(株)(金谷田町)	45-3813
30 日(月)	(株)増商(金谷東一丁目)	45-2145
31 日(火)	(有)北榛設備(島)	46-1531
川根支所 ☎ 53-4583(給水区域が川根地区の人)		

12月

便

利

帳

【市民無料相談】☎生活安心課 ☎ 36-7153

ところ／プラザおおるり 市民相談係
川根地区センター（＊）

消費生活相談	月～金曜日	9:00～12:00 13:00～16:00
一般相談 (離婚・相続など)	月～金曜日	9:00～12:00 13:00～16:00
弁護士一般相談 (☆要事前相談)	4日(水)・11日(水)	13:30～15:30
交通事故弁護士相談 (☆要事前相談)	25日(水)	13:30～15:30
司法書士相談	18日(水)	13:30～15:30
司法書士相談 (川根)	4日(水)*	13:30～16:00
行政相談委員相談	18日(水)	13:30～16:00
行政相談委員相談 (川根)	4日(水)*	13:30～16:00
人権擁護委員相談	4日(水)・11日(水) 25日(水)	13:30～16:00
人権擁護委員相談 (川根)	4日(水)*	13:30～16:00
税理士相談 (要予約)	9日(月)	13:30～15:30
社会保険労務士相談 (労働関係)	12日(木)	13:30～16:00
宅建相談	19日(木)	13:30～15:30
土地家屋調査士相談	26日(木)	13:30～15:30

☆事前相談のため、まずは一般相談をお受けください。

【産業】☎おびサポ ☎ 54-5760（予約制）

ところ／島田市産業支援センター（本通二丁目）

経営相談、起業・創業相談	月～金曜日	9:00～17:00
--------------	-------	------------

【青少年】☎青少年育成支援センター ☎ 36-7964

ところ／プラザおおるり 社会教育課内（2階）

青少年相談(ひきこもりほか)	月～金曜日	9:00～16:00
----------------	-------	------------

■各種相談業務は、当該施設の開館日のみに実施します。

■各種相談業務の終了時間に相談が終了するように、お早めにお越しください。

【市の人口】☎市民課 ☎ 36-7194

令和元年10月末現在

総人口：98,378人（－11）

男 48,184人（－8） 女 50,194人（－3）

世帯数：38,176世帯（＋41）

※外国人を含む。（）内の数値は前月比

【市内の交通事故状況】☎生活安心課 ☎ 36-7144

令和元年10月末現在 人身事故：446件（－93）

死者：5人（＋1） 負傷者：590人（－144）

※（）内の数値は前年・同月比

【市民無料相談】

☎東海税理士会島田支部事務局 ☎ 37-6575

ところ／金谷南地域交流センター（2階）

税理士相談（要予約）	4日(水)	13:30～15:30
------------	-------	-------------

【愛の献血】☎福祉課 ☎ 36-7407

ところ／市役所駐車場

24日(火)	13:30～16:00
--------	-------------

【生活困窮者自立支援】

☎社会福祉協議会 ☎ 35-6244（相談専用）

ところ／島田市社会福祉協議会（大津通）

生活困窮者相談	月～金曜日	8:30～17:00
---------	-------	------------

【内職】☎商工課 ☎ 36-7166

ところ／市役所商工課（本庁2階）

内職相談 (雇用情報提供)	月・木曜日	9:00～12:00
		13:00～16:00

【女性】☎市民協働課 ☎ 36-7121

ところ／プラザおおるり 第5会議室

女性相談（要予約）	6日(金)・20日(金)	13:00～16:30
-----------	--------------	-------------

【女性・DV】☎子育て応援課 ☎ 36-7253

ところ／市役所子育て応援課内（本庁1階）

DV相談など	月～金曜日	8:30～17:00
--------	-------	------------



彩りも一品



料理のレシピは
ホームページで！



【今月の料理長】
まつしまうめ
松島梅子さん

朝晩が、一段と冷え込むようになってきましたね。今月は、安倍川もちの簡単なレシピをご紹介します。白玉粉に豆腐を練りこんで作るので、ヘルシーで崩れにくいのが特徴です。お汁粉に入れても溶けないので、白玉粉だけで作るよりおすすめです。だんだんと寒くなるこの季節に、温かいお茶と一緒に、ほっと一息つきませんか。

【材料】6人分(1人分 150kcal)

◎木綿豆腐	1/2丁	◎きな粉	適量	④
◎白玉粉	200g	◎砂糖	適量	
		◎塩	少々	

ひとくちメモ：江戸時代、東海道を訪れた徳川家康が「安倍川の金な粉もち」として出された餅をたいそう気に入り、安倍川もちと名付けたといわれています。

【作り方】

- ①白玉粉を細かくつぶしておく。
- ②①に豆腐を加えてよくこねる。耳たぶくらいの硬さにし、平たい団子に丸める。
- ③②を熱湯でゆでて、浮いてきたらすくって冷水にとり、水気を切る。
- ④器に盛り、④を混ぜてかける。

緑茶化ススめ

島田市緑茶化計画は、市が島田市
推進する市民参加型シティ緑茶化
プロモーションです。計画画

協力：FM 島田 広報情報課シティプロモーション室 ☎ 36-7355

酒 やしょうゆを混ぜて炊いたご飯、桜めし。緑茶との相性も良く、市内の飲食店では、工夫を凝らした桜めしメニューが提供されています。

三九では「桜めしパイの包み焼き」を提供しています。桜めしと栗、ホタテの貝柱、エビなどの季節の具材をパイ生地で包み込んだ一品。市内産の抹茶を使ったクリームソースとの相性も抜群です。



桜めしパイの包み焼き



かっぱう さん 三三九
割烹 三三九
あさ いま さん
浅井雅広さん



和座 こまつ
さいとう ゆう た
齋藤祐太さん



桜めしガバオ丼

和 座こまつで提供している「桜めしガバオ丼」は、桜めしの上に、鶏のそぼろ、彩り野菜、卵の黄身の天ぷらなどが乗った一品。お好みでマヨネーズを加えて、味の調和を楽しんでください。

FM 島田で放送中！ 緑茶化のススめ
毎週火曜日、午後0時5分から。WEBで
24時間試聴可能。緑茶化計画サイト➡



新島田の逸品

～日本に誇る島田のモノがたり～

「島田の逸品」は、市の魅力を日本、世界に発信するシンボリック存在として認定した島田市が誇る逸品です。

☎商工課 ☎ 36-7164

若竹 鬼乙女 特別純米酒



(株)大村屋酒造場
本通一丁目 1-8
☎ 37-3058
http://www.oomuraya.jp

内容量／1 升 (1.8 L)
価格／3,080 円

【逸品ストーリー】

若竹鬼乙女シリーズは季節の移り変わりに合わせ、ラベルは島田発祥の髪型である「島田髷」4 種を女性の心情に合わせて表現。味わいも季節ごとに変化させることでシーンに合った楽しみ方を提案。島田髷と日本酒の魅力を世界に向けて発信する逸品。

本酒の特徴の 1 つである四季により変化する味わいを、1 年間通して楽しんでいただけるようにシリーズ化したお酒です。米と酵母は県内で作られたもの、水は大井川の伏流水を使っています。シリーズそれぞれに、明確な味の違いをつけるため、季節ごとに出される料理の味や温度などを考慮して、熟成期間や仕込みの温度などを変えています。今後も、試飲会や出張販売などで、島田の文化とともに日本酒の魅力を伝え、実際に市に来てもらうよう取り組んでいきたいですね。

(株)大村屋酒造場
まつながたかひろ
松永孝廣さん



▶「島田の逸品」のパンフレットは、商工課（本庁舎 2 階）またはホームページでご覧いただけます。

高校生、島田のお仕事現場に行く！

市内 5 つの高校に通う生徒が、さまざまな職場を突撃リポート。市内企業のこだわり・島田の誇りを発信します。
☎戦略推進課 ☎ 36-7120

もっと知りたい！ モンゴルのあれこれ

☎文化資源活用課オリンピック・パラリンピック推進室 ☎ 36-7214



島田掛川信用金庫

地域に密着し、地域を支える島田掛川信用金庫を訪問。同金庫は、合併後「日本最古の信用金庫から、日本一新しい取り組みを」をテーマに、地域の経済活性に貢献しています。生徒たちは、金庫の歴史や仕事内容などの説明を受け、島田本店営業部内を見学。金融で働くために必要なことや、閉店後の作業などを精力的に取材しました。



私はモンゴル語を勉強しています

ビ モンゴル ヘル スルチ バ ェ ン
Би Монгол хэл сурч байна.

11 月の放送では、モンゴル語について紹介。文法は日本語と似ているので、単語を置き換えれば正しいモンゴル語になります。



うえはら まり こ
植原真理子専門員
(モンゴル国出身)

FM 島田で放送中！ 高校生、島田のお仕事現場に行く！

①第 4 日曜日、午前 10 時 10 分から ②翌木曜日、午前 9 時 30 分から ③同・木曜日、午後 7 時 5 分から。WEB なら 24 時間試聴可能。音声データはコチラから➡



FM 島田で放送中！ モンゴルのあれこれ

毎週第 1・2 水曜日、午後 0 時 5 分から。WEB なら 24 時間試聴可能。音声データはコチラから➡



今月の「耳」より情報

元気・脳力アップ塾（初倉地区）参加者募集

▶ 講座や有酸素運動、レクリエーションなどを通して、楽しく仲間作りをしながら介護予防を学びます。介護予防体操「しまトレ」の効果的な実施方法や、体操の効果を体感できます。

とき／1月21日～2月25日の火曜日（2月11日を除く、全5回）午後1時30分～3時30分

ところ／初倉西部ふれあいセンター コミュニティホール

対象／60歳以上の市民

定員／20人

※定員を超えた場合は抽選。

参加料／500円

持ち物／室内履き、飲み物、筆記用具

申し込み／12月20日（金）までに、電話・ファクスまたはEメールでレクリエーション協会へ

問い合わせ／レクリエーション協会 ☎ FAX 34-2882

✉ tunagibito@gmail.com

【高齢者相談】☎・ところ／各高齢者あんしんセンター（地域包括支援センター）

とき	月～金曜日（12月30日・31日を除く）	8:30～17:15
----	----------------------	------------

高齢者あんしんセンター 第一・北 ☎ 33-0882
老人保健施設「アポロン」内

高齢者あんしんセンター第二 ☎ 34-3240
保健福祉センター「はなみずき」内

高齢者あんしんセンター 六合 ☎ 32-9699
六合公民館「ロクティ」内

高齢者あんしんセンター 初倉 ☎ 30-0617
初倉地域総合センター「くらら」内

高齢者あんしんセンター 金谷 ☎ 45-5610
金谷北地域交流センター内

高齢者あんしんセンター 川根 ☎ 58-0321
市役所川根支所内

【12月の高齢者ふれあい事業】☎ 包括ケア推進課・ところ／はなみずき内「ふれあいセンター」(2階)

教室名／開催日／時間

みんなで楽しく歌いませんか

2日（月）／午前10時～11時30分

みんなで折り紙を作りましょう

3日（火）／午前10時～正午

大正琴を楽しみましょう

3日（火）・17日（火）／午後1時～3時30分

ビーズ細工で楽しむおしゃれ★

5日（木）・18日（水）／午前10時～午後3時

手芸の日、何を作るかお楽しみ◆

6日（金）・13日（金）・20日（金）

午前10時～午後3時

絵手紙を書こう

11日（水）／午前10時～正午

楽しく遊んで若返り

12日（木）／午前10時～11時30分

ペタンクを楽しみましょう（3階 運動室）

12日（木）／午後1時30分～3時30分

美しい「詩歌」を吟じて健康づくり

17日（火）／午前10時～正午

楽しい食生活◎

17日（火）／午前10時～正午

健康は足の裏から

26日（木）／午後1時30分～3時

◆ 必要なものを持参 ◎ 要予約 ★ 新規要申込

※印の無い教室は、当日直接お越しください。

ハツラツのヒケツ



— 鈴木ゆきさん —
（居場所きらく）

居場所で楽しく運動して、みんなでたくさん笑えるので、元気になれます。



市政羅針盤

市長が自ら、市政運営の方針を分りやすく
お伝えします。 〇秘書課 ☎ 36-7117

今月のテーマ 台風19号の対応と地域防災力の向上

先月、東海・北陸・関東・東北地方に甚大な被害を及ぼした台風19号については、皆さんも記憶に新しいことと思います。早めの行動で多くの人の命が助かった反面、逃げ遅れによる犠牲もたくさん出ました。また、天候の急変に気象警報や行政の避難情報が間に合わず犠牲となった人がいる一方で、命からがら逃げおおせた人もいました。島田市もあと2・3時間、豪雨や暴風が続いた場合、更に大きな災害が発生した可能性があります。(市内の被害は、床上浸水8棟、床下浸水14棟、道路冠水11件、道路に崩土 多数、河川溢水2件、河川増水4件、倒木14件、一部停電1地区)



東光寺谷川付近の増水

今回の台風19号は、平地部では400ミリ以上の豪雨となったものの、山間部では極端な豪雨とならず、そのため大井川の水位が上昇しなかったことが、ダムの緊急放流や中小河川(大代川・伊太谷川・大津谷川・東光寺谷川)の氾濫につながらなかったといえます。また、12日朝6時にいち早く「避難勧告」を出したことが、市民の迅速な避難行動に大変有効でした。過去の「避難勧告」では0.05%ほどの市民しか避難しませんでした。今回は市民の約1% (1,000人近く) が指定避難所へ避難し、地区公会堂へも相当数の市民が自主避難しました。

さて、台風が過ぎ去って間もなく、「台風19号のとき、早いうちに避難しろと広報していたが、やみくもに避難しろではわからない。市民全員が避難できる場所はどこにあるのか?もっと具体的に指示を出してもらいたい」という市長への手紙が届きました。自らの命は自ら守ることが鉄則です。そこでもう一度、皆さんにご自宅や会社の危険度をチェックしてほしいという思いから、この原稿を書いています。

まず、全世帯に「洪水ハザードマップ」を配布していますが、お手元にあるでしょうか。もしなければ、市のホームページをご覧ください。支所や公民館・公会堂に地区ごとのハザードマップが掲示してありますので、ご自宅が浸水



ハザード
マップQR

想定区域であるか否か、土砂災害警戒区域に指定されていないか、などをご確認ください。もし、ご自宅が浸水想定区域内で、豪雨や台風が予想される際は、河川などから離れた場所、高い所、丈夫な建物に早めに避難してください。豪雨や台風の最中に逃げることは、かえって危険です。そのときは垂直避難等(建物の上の階へ、崖から離れた部屋へ)を行ってください。地区ごと、家庭ごとに台風・豪雨対応タイムライン(台風接近3日前から通過後までの準備や行動、被災状況の確認手順)を整理しておくことも有効です。

市は、台風19号の襲来が予想されたときも1週間前から情報収集を行い、被害想定や住民生活への影響などを継続して分析し、3日前から同報無線などで広く市民へ注意喚起し、さらに全ての自治会長に電話を入れて情報提供・注意喚起を行いました。11日の午後4時には、市内39カ所の指定避難所を開設するとともに、地区の公会堂を解放してもらい、市内全域に自主避難を求めました。また、10月12日には、前日に設置した情報連絡室に続き、庁内に水防警戒本部(60人規模)を立ち上げ、国土交通省河川事務所、県土木事務所、警察、消防、中部電力、消防団などと密に連携を図り対応しました。さらに、事前準備から台風通過による豪雨終息まで、自治会、自主防および消防団がしっかり現場対応してくれたことも、心強いことでした。土のうステーションもフルに活用されたと聞いています。



本部運営訓練

近年、毎年のように豪雨等による激甚災害が起こるようになり、国・県に対しては道路や河川改修の要望を頻繁に行っています。しかしながら、ハード対策だけでは人命を守ることができないのも事実です。必要な情報と生き残る術は、自らが獲得する習慣を身に付けてください。また、障害者や高齢者がお近くにお住まいの場合は、連携して助けてください。古来より、大井川の洪水との戦いを経て、生き残る知恵や勇気を身に付けてきた島田市民には、その底力があると信じています。

※今月の「みんなのひろば」はお休みします。

対話と信頼を大切に、創造活動を続けていきたい――

一級建築士として、40年以上にわたり市内のランドマークを数多く手掛けてきた小長谷さん。建築とまちづくりには、人との出会いや対話が大切なことを、若い世代に伝える活動も行っています。

【夢と人との巡り合わせ】

静岡市内の設計事務所で行を積み、昭和49年に独立した小長谷さん。幼い頃、建築家になる夢の種を見つけた島田に、事務所を構えました。

「小学6年生の時に、島田第二中が今の場所に移転しました。日々大きく建ち上がっていく鉄筋の構造物に心引かれ、下校途中に見入っていたのを覚えています。加えて、現場監督の甲斐甲斐しい働きぶりも印象的で、いつしか憧れの職業になっていました。

実は後に、その人と一緒に仕事をする機会が巡ってきたんです。何かに導かれたようで、本当に不思議ですよね」

【対話と信頼で図面を引く】

小長谷さんが、これまで手掛けた建築は150件以上。県内を中心に、住宅・事務所・商業施設・セミナーホールなど、幅広いジャンルの建物設計に携わってきました。



一級建築士事務所 主宰
小長谷 晃さん(旗指)

「私のモットーは、対話と信頼を大切にすること。建築士

として、原体験や原風景を創り出す社会的な役割を意識しながら、表情豊かな建物を作り上げる。それには、依頼主との対話の積み重ねが欠かせ

平成7年には、島田市都市景観賞大賞を受賞。静岡県住まいの文化賞最優秀賞を平成10年と15年に2度も受賞するなど、多くの建物が地元の街並みのランドマークとして、人々に親しまれています。

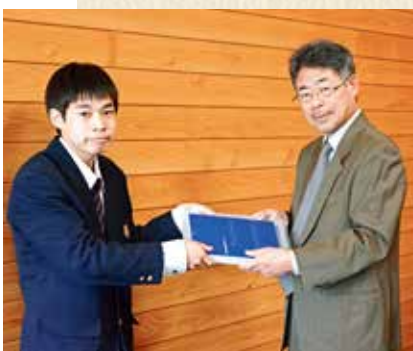
平成7年には、島田市都市景観賞大賞を受賞。静岡県住まいの文化賞最優秀賞を平成10年と15年に2度も受賞するなど、多くの建物が地元の街並みのランドマークとして、人々に親しまれています。

【建築からまちづくりへ】

自分の手を動かして考え、足で歩きながら思いを巡らせる「思考足思」の言葉を実践してきた小長谷さん。学びを止めない志が、誰かの挑戦する勇気になればと、東京大学・地域後見推進プロジェクトに参加しているほか、合気道では有段者に。ピアノレッスンでは20年間続けています。そして5年前に、若者への継承を次の目標として、行動を起こし始めました。

「私のキャリアの集大成として、作品集を今年の5月に発行し、市内の学校や図書館に寄贈しました。刊行の理由は二つ。出会った人たちへの感謝と、後進を育てず伝えることを怠ってきた反省です。その代わりになるか分からないですが、この本が若い世代にとって、建築そして地元への関心を高めるきっかけになればうれしいですね」

人と呼吸を合わせた作品が完成した時の感動は、互いが前進するエネルギー源になる。小長谷さんの思いは、これからも人をつなげ、このまちを形作っていきます。



島田工業高校の生徒に、自身の作品集を手渡し小長谷さん。タイトルは「建築ってオモシロイ」。

Shimadajin File #96

島田
Story 人